

令和6年8月2日

海洋科学の未来とレジリエンスサイエンスシンポジウム ～みんなで“せとうち”の未来を考えよう～を開催

私たちは、海から非常に多くの恩恵を享受しています。一方で、海は地震や津波を発生させるリスクを内在し、時として、私たちの生命を脅かす存在にもなりえます。我々の生活を豊かにし、かつ安全安心を向上させるためには、海と共存していく必要があります。

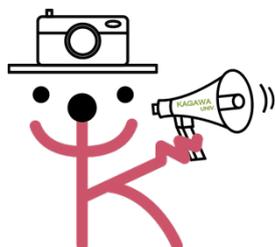
未来にむけて、海からの恵みの再生とともに、地震・津波あるいは高潮等の海に関わる自然災害や海洋環境変動と向き合い、海洋科学研究や減災科学、ならびに人材育成に取り組むため、このたび以下のとおりシンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、「藻場造成による瀬戸内海の再生」についての基調講演、地震、津波及び高潮等、海洋科学に関する未来像と減災科学（レジリエンスサイエンス）についての話題提供、そして、瀬戸内再生と減災などについて、産・官・学が融合したディスカッションを行います。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 日 時 令和6年8月23日（金）10：00～16：55（途中休憩あり）
2. 会 場 香川大学幸町キャンパス OLIVE SQUARE 多目的ホール
オンライン同時配信
3. 参加対象者 どなたでも参加可能
4. 参加費 無料

※詳細は別添のとおり



➤ お問い合わせ先
香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 園田・三好
TEL：087-832-1656
FAX：087-832-1668
E-mail：miyoshi.masaaki@kagawa-u.ac.jp

海洋科学の未来と レジリエンスサイエンス シンポジウム

～みんなで“せとうち”の未来を考えよう～

8.23 (金)

10:00～16:55

香川大学幸町キャンパス
OLIVE SQUARE 多目的ホール
オンラインで同時配信

★どなたでも参加可能(参加無料)

★途中参加・途中退出自由

開会挨拶 | 上田 夏生 (香川大学長)

来賓挨拶 | 池田 豊人 氏 (香川県知事)

来賓挨拶 | 和泉 雅春 氏 (四国地方整備局 統括防災官)

▶ 海洋の未来 (第1部) 10:10～11:00

座長 金田 義行 (香川大学)

基調講演 10:10～10:50

末永 慶寛 (香川大学)

「藻場造成による瀬戸内海の再生」

質疑応答

▶ 海洋科学研究 (第2部) 11:00～12:10

座長 三好 正明 (香川大学)

話題提供

川口 勝義 氏 (海洋研究開発機構)

「海洋観測技術の未来像」

金田 義行 (香川大学)

「国内外の地震津波災害」

荒木 英一郎 氏 (海洋研究開発機構)

「南海トラフ震源域を監視する

海底掘削孔内の最新センシング技術」

質疑応答

▶ レジリエンスサイエンス (第3部)

13:20～14:50

座長 高橋 成実 氏 (防災科学技術研究所)

話題提供

石塚 正秀 (香川大学)

「豪雨による内水氾濫の理解と課題」

中村 洋光 氏 (防災科学技術研究所)

「南海トラフ巨大地震の発生の多様性を

考慮した地震防災基盤シミュレータの開発」

野本 粹浩 (香川大学)

「瀬戸内海の高潮災害リスク」

高橋 成実 氏 (防災科学技術研究所)

「リアルタイム情報の活用」

質疑応答

▶ パネル討論 (第4部) 15:05～16:50

「今後の香川四国の課題～瀬戸内再生と減災～」

進行 金田 義行 (香川大学)

パネリスト

木村 麻子 氏 (株式会社PR 代表取締役)

石川 恵市 氏 (香川県 危機管理総局長)

藤原 広行 氏 (防災科学技術研究所 研究主監)

末永 慶寛 (香川大学 創造工学部長)

閉会挨拶 | 吉田 秀典 (香川大学)

【問合せ先】

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

TEL:087-864-2544

Mail:kikikanri-c@kagawa-u.ac.jp

主催:香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

協力:海洋研究開発機構、防災科学技術研究所

後援:一般財団法人四国船舶職員養成協会

お申込みはコチラ (8/20) →

お申込みが難しい場合は
左記問合せ先にご連絡ください



<https://forms.office.com/r/9S0Fv7qS2f>



香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

